

**「2026年法学検定試験」
身障者等受験特別措置申請書**

(フリガナ)	ホウガク ハナコ	記入欄	受験するコース
氏名	法学 花子	○	ベーシック〈基礎〉コース
生年月日	2008年4月2日		スタンダード〈中級〉コース
E-mail	aaabbb@cde.com	電話番号	アドバンスト〈上級〉コース
住所			
出願方法 (○をつけてください)	1. 願書郵送 2. WEB 3. コンビニ店頭設置機械		

1. 障がいの状況

該当の記入欄に○を付けてください。

	状 況	記入欄
(1) 視覚障がい	音声による読解を必要とする者 ^{※1} 弱視 ^{※1} 視能率の低下 ^{※1}	○
(2) 聴覚障がい		
(3) 肢体不自由	座位を保つことが困難 筆記が困難 ^{※1} 歩行が困難	○
(4) その他 上記事項以外の場合や補足するべき事柄がある場合は、その状況を具体的に記入ください。		

※1…審査により試験時間延長を考慮。時間延長の場合は別室受験とします。

2. 希望する措置

該当の記入欄に○を付けてください。また、付け加えるべき事項があれば備考欄にご記入ください。
複数の項目をご希望いただいて結構ですが、審査のうえ決定しますので、必ずしもすべてを許可するとは限りません。また、実施会場等の都合で 対応できない場合もあります (イスや机の形状をご希望に添えない、駐車場の用意がない等)。

	特別に措置する事項	記入欄	備考	
(1) 視覚障がい	ボランティアスタッフ ^{※2} による読み上げ・代筆による試験			
	拡大した問題用紙の使用	○		
	解答方法の特別措置 (拡大マークシートへのチェック方式/PC入力)	○	拡大マークシートへのチェック解答を希望	
	拡大読書器の持参・使用			
	拡大鏡の持参・使用	○		
	照明器具の持参・使用 座席を最前列に指定			
(2) 聴覚障がい	補聴器 (FM式不可) の持参・使用 注意事項等の文書による説明 座席を最前列に指定			
	(3) 肢体障がい	拡大した問題用紙の使用 解答方法の特別措置 (拡大マークシートへのチェック方式/PC入力)		
		車椅子に乗ったまま受験 (車椅子の床からアームレストまでの高さ: 70 cm)	○	
車椅子から可動式イスに移って受験 松葉杖等の使用 (置き場の確保)				
(4) その他	試験室を1階に設定 (EVがあれば上層階可)	○		
	常備薬の服用・使用およびこれに伴う水分の補給			
	身障者用トイレに近接する試験場の指定	○	身障者用トイレがあれば近接してなくても構いません	
	普通トイレに近接する試験場の指定			
	試験会場への乗用車での入構・駐車 (車種・色・車両ナンバー・運転手をご記入ください)	入構		
	記入欄: 車種: メーカー名 車種名 色: 黒 車両ナンバー: 東京300と1111 運転手: 母親	駐車		
	試験室までの同伴者の付添い ^{※3} 試験中の同伴者の待機 (別室) ^{※3}			
【その他希望措置があれば以下にご記入ください】				

※2…当試験では、ボランティアスタッフの手配は行いません。

※3…当試験では、介助有資格者の手配は行いません。また、安全面の観点からスタッフ (無資格者) が介助することはいたしません。介助が必要な場合は、必ず付き添いの方をご同伴ください。

事務局記入欄